

「VORTISSIMO!」は、より多くの方に声を出して応援していただくことを目的として、徳島ヴォルティスのサポーター有志によって制作されている試合情報紙です。

タイトルの「VORTISSIMO!」には、「Vortis」と「Fortissimo」(イタリア語で「もっと強く」の意味。音楽用語では「もっと大きな音で」の意味でも使われます)を掛け合わせて、サポーターの「より大きな声援」によってヴォルティスを「もっと強く」したい、という願いが込められています。

以下のサイトではバックナンバーをご覧いただけるほか、皆様からのご意見や情報の投稿も募集しております。*

<http://vortissimo.seesaa.net/>

また、配布活動等の詳細情報については、SNS [mixi] でも発信しています。

http://mixi.jp/view_community.pl?id=1646592



この情報紙は、決してスタジアム内には捨てないでください。*
ゴミのないスタジアム環境作りへのご協力をお願いいたします。

フラッグを掲げよう!

ポカリスエットスタジアムへお集まりの皆さん、こんにちは。ヴォルティスは前節、アウェイでFC岐阜と対戦し、1-1で引き分けました。その結果、今シーズン最長の連敗は5でストップしましたが、6月11日のセレッソ戦を最後に勝ち星を挙げていないという事実は変わっていません。

前節は今シーズン初めて3バックのシステムを採用し、安定した守備ができていたのですが、後半に失点するいつもの癖を直すことはできませんでした。ここ11試合のうち、5試合で先制ゴールを決めているのに、どうしても勝ち点3に手が届きません。

あとちょっと、何かが足りないということなのでしょう。その足りないものを補うために、サポーターとしてできる限りの後押しをしたいものです。今日は「ゲートフラッグ祭り」。選手たちに気持ちを伝えるため、ゲートフラッグ(普通のフラッグでも可)を掲げましょう!



◎ Jサテライトリーグ初ホームは黒星

今日10日(日)、徳島スポーツビレッジでJサテライトリーグのセレッソ大阪戦が行われました。徳島で初めて行われるサテライトの試合ということもあって、会場には約300人もの観客が詰めかけ、なかなかの賑わいでした。

試合は序盤からヴォルティスが優位に進めていましたが、17分にセレッソFW柿谷(2年前のU-17アジア選手権MVPで、昨シーズンはJ2の最年少ゴール記録も塗り替えた、将来の日本代表を担う逸材です)に技ありのループシュートを許し、さらに34分にもDFの連係ミスからMF酒本に簡単に決められてしまいました。ヴォルティスは攻めても何度かあった決定的なチャンスをことごとく生かせず、そのまま0-2で敗れました。この反省を今後に生かしてほしいものです。

◎ MFアンドレと契約解除、帰国へ

今日11日、すでに登録を抹消されていたMFアンドレ選手との期限付き移籍契約の解除が発表されました。アンドレは期限付き移籍元のセレッソ大阪にいったん戻ることになりますが、国内(Jリーグ)の移籍先クラブが見つからなかったため、すでに母国ブラジルへ帰国しました。「サポーターの皆さん、クラブのスタッフの皆さんに感謝しています。徳島での2年半、沢山の事を学びとても楽しく過ごせました。またここに戻ってきたいです。アリガトウゴザイマシタ」とのこと。アンドレ、今までありがとう!

◎ 「徳島ヴォルティス連」でリフレッシュ

今年もヴォルティスの選手やスタッフは、一般サポーターを含めた総勢170人ほどで「徳島ヴォルティス連」を結成し、徳島市阿波踊りに参加しました。12日の一日だけの参加でしたが、選手たちは徳島が一年中で最も盛り上がるビッグイベントを満喫し、Jリーグの厳しい戦いを忘れてリフレッシュできたのではないのでしょうか? 過去3年、阿波踊りの後のホームゲームは2勝1敗と勝ち越しています。今日も「阿波踊り効果」を期待しましょう!

◎ 徳島県成年男子、おおい国体へ

今月の16~18日、香川県で国体の四国予選が行われました。成年男子の部では、徳島ヴォルティス・セカンドの選手が主体となった徳島県チームが1回戦で高知県を2-0、決勝戦では地元・香川県(カマタマーレ讃岐)を1-0で破り、見事に2年連続の本大会出場を決めました。一方、徳島ヴォルティス・ユースの選手も参加した少年男子チームは、惜しくも3位に終わり、本大会出場はなりません。今年の本大会は9月末から大分県で行われます。成年男子チームは昨年、準々決勝で延長戦の末に惜敗しましたが、今年はそれを上回る成績を期待しましょう!

Today's Topics

新加入のMF 齊藤に要注意

今日の前節対戦相手・仙台は現在11勝12分6敗の勝ち点45で6位。第1クールの3位で終えたが、第2クールは終盤の5連続引き分けもあって勝ち点を伸ばせず、第3クール初戦となった前節は2位・モンテディオ山形との「みちのくダービー」を落としてとうとう6位まで落ちてしまった。悲願のJ1昇格へ向け、ここが正念場だ。

なかなか勝ち点を伸ばせない原因は、攻撃の遅さにあるようだ。パスを回している間に相手に守備を固められ、攻撃が手詰まりになってしまうところはどこかのチームとよく似ている。

それを打開しようと、京都サンガFCから期限付き移籍でMF 齊藤大介を獲得。さっそくボランチとして攻撃の起点になるなど抜群の存在感を発揮しているようなので十分に気をつけたい。齊藤と言えば、京都が圧倒的強さでJ2を制した2005年シーズンに現・ヴォルティスの米田とボランチ・コンビを組んでいた。米田にはかつてのチームメイトに負けたくない活躍を期待したい。

- 直近5試合: (徳島)1分4敗(仙台)4分1敗
- J2対戦成績: (通算)2勝5分7敗(ホーム)2分5敗
- 古巣との対戦: (徳島)なし(仙台)なし
- 出場停止: (徳島)なし(仙台)なし